

# 遊離残留塩素測定

## DPD試薬

火気厳禁  
第四類第三石油類  
危険等級Ⅲ 水溶性

### ■取り扱上の注意

- ・ご使用前に必ずお読み下さい。
- ・皮膚または衣服に付着した場合は水で洗い流して下さい。
- ・誤って眼に入った場合は速やかに清水で15分以上洗浄し専門医の診察を受けて下さい。
- ・床にもれた場合は直ちに拭き取る等の処置を行って下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は直ちに吐かせ、専門医の診察を受けて下さい。

### ■測定範囲

0.1 0.2 0.4 0.6 0.8 1.0 1.2 1.5 2.0 (p.p.m)

### ■検水温度範囲

0~35℃

### ■検水pH

6.0~8.5

### ◆測定操作(本法はDPD比色法を簡便化したものです。)

- 1) 検水を上記比色セルの標線(10ml)まで採取する。
- 2) 本DPD試薬液(点眼ピン)を2滴(正確に)滴下し、軽く振り混ぜ発生させる。
- 3) 直ちに測定器の回転標準色と比色し、表示値により濃度を読みとる。

### ◆注意事項

- 1) 検水のpHが6.0以下、8.5以上の場合は炭酸ナトリウム溶液塩酸溶液にて予め中和して測定して下さい。
- 2) 点眼ピンの滴下口の汚染には充分注意し使用後は必ずキャップを締めて下さい。
- 3) 密栓しケースに入れ高温多湿をさげ暗所に保管して下さい。
- 4) 比色測定中程色が極端に暗くなりましたらDPD試薬液の劣化が考えられますので新しいものと交換をお願いします。

### ◆当DPD試薬液を使用して

結合残留塩素・二酸化塩素を測定する場合はお問合せ下さい。